

進路通信



第4号 令和7年9月4日
東京都立武蔵台学園
校長 金子 猛
進路指導部

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

第4号では、8月6日に実施しました、本校では初の試みとなりました「事業所説明会」の報告、1学期に実施しました中学部3年の就業体験について掲載いたしました。

2学期が始まりました。引き続き、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

事業所説明会を行いました。

8月6日（水）に武蔵台学園の体育館を会場にして、地域の34の事業所の方にご協力いただき、保護者の方が直接話を聞ける機会を作りました。武蔵台学園の保護者に加え、近隣の立川学園の知的障害教育部門の保護者も参加できるようにしました。

当日は、保護者が66名、立川学園と本校の教員を含めると約90名の参加がありました。

体育館では各事業所のブースがあり、興味のあるブースを保護者の方が回っていただくようにしました。最大で5事業所の話を聞くことができた保護者がいらっしゃいました。

以下、参加した保護者、事業所よりいただきました感想やご意見です。



【参加した保護者の声（アンケートより）】 （一部抜粋）

- ・初めての体験でしたが、とても良いイベントだと思います。今回の説明会をきっかけに、見学に行ってみようと思いました。
- ・とても参考になりました。定期的で開催してほしいです。
- ・来年度以降も継続して開催していただけることを強く希望します。
- ・周囲から早めに見学に行くことを薦められますが、実際我が子がこういったところを進路として考えていけばいいのか、何を判断材料にしていのか悩んでいたのも、直接複数の事業所の方とお話できる場は本当にありがたかったです。



【参加した事業所の声（アンケートより）】 （一部抜粋）

- ・初めての取り組みということでしたが、お互いにより取り組みだと思いました。
- ・直接保護者と話せる機会はないので、保護者にも事業所にも良かったと思います。
- ・就労移行支援や就労定着支援について、保護者の方に知っていただく機会となりました。一方

で、まだまだ就労移行支援の事業が皆さまに浸透していないことも分かりました。

- ・保護者や先生方も熱心に情報収集されていたので、お互いにとても良い機会だと感じました。
- ・本格的な「企業説明会」といった雰囲気良かったと思います。
- ・就職活動の会場のようなイメージは保護者の方には良い経験になったのでは、と感じました。



- ・今回、小学部から高等部までの様々な年代の保護者様とお話しさせていただき、潜在的ニーズの多さを感じました。
- ・将来的にグループホームを検討されている方が想定以上いることを把握できてよかったと感じました。

中学部 3 年 就業体験について

【ねらい】

- (1) 職場見学を通していろいろな職業に関心をもつ。
- (2) 進路や将来の生活について意識したり考えたりする機会とする。

6月10日(火)、府中市にあります東芝ウィズ株式会社(特例子会社)へ行ってきました。

東芝ウィズ株式会社 府中事業所は、清掃業務を主に請け負っていること、当事業所の合言葉は「あいさつは自分から!」ということ、自立に向けた支援をされていたり、パートタイマー制度が導入されたりと、それぞれに合わせた働き方が提供されていること等、たくさんのお話が聞けました。現代に合わせて会社が柔軟に変化し続けているとも教えてくださいました。また、改善提案、ありがとうシール、安全・健康標語の表彰式が定期的に行われ、社員全員にチャンスがあるそうです。

続いて特別支援学校卒業生の先輩が、直接清掃の実演を見せました。掃除機の組み立て、清掃方法、気を付けるべきことを丁寧に説明しました。生徒10名全員が1人ずつ体験!「隅々まで上手ですね」

「パワーがあっていいですね」等、一人ひとりを褒めていました。生徒の皆さんは緊張していた表情が和ぎ、嬉しそうに活動していました。

最後に、当事業所に求められる人物像は3つ!「素直な人」「感謝できる人」「芯をもっている人」。それに加えて重要なのは、「規則正しい生活が送れること」「働きたい気持ちをもっていること」「自分の意思を伝えられること」と教えてくださいました。

社会人に向けて今からできること、教えていただいたことを意識しながら、これからの学校生活も充実させて有意義に過ごしていきたいです。



電車移動



先輩の実演



体験



デニーズで食事